

がん治療ワーキンググループ使用薬	
登録番号	NSCLC-128
登録日・更新日	2025年8月26日
削除日	
出典	Passaro A. et al. Ann Oncol. 2024;35:77-90. 適正使用ガイド
入力者	瀬山 仁美

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	☐ 短縮可能(日)・ ☒ 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準

副作用発現時の投与量	1050mg	1400mg	1750mg
1段階減量	700mg	1050mg	1400mg
2段階減量	350mg	700mg	1050mg
3段階減量	中止	中止	中止

催吐性リスク	高度(1～4サイクル)、軽度(5サイクル目以降)【制吐療法はがん化学療法における制吐療法の標準化を参照する】
--------	--

前投薬	副腎皮質ホルモン剤、抗ヒスタミン剤、H2受容体拮抗剤、解熱鎮痛剤
-----	----------------------------------

[illegible][illegible]